

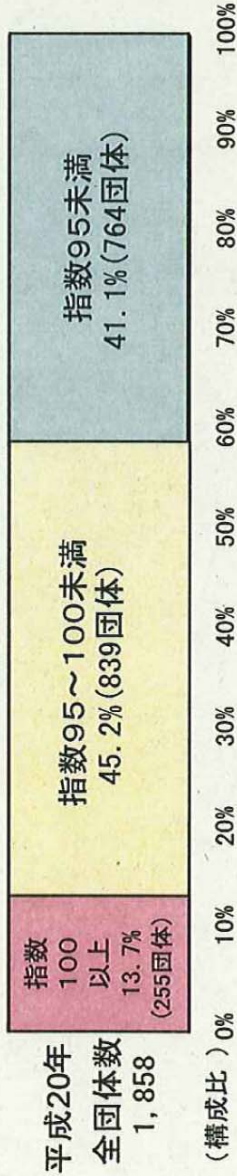
地方公務員の給与水準

- ・ラスパイレス指数(※) (全団体平均) は、98.7。
→平成16年から5年連続で国家公務員を下回る。
- ・既に86%の団体(1,603団体)はラスパイレス指数が100未満。
※学歴や経験年数の差による影響を補正し、国家公務員給与を100として計算した指数 (H20.4.1現在)

ラスパイレス指数の推移

区分	昭和38年	昭和49年	昭和53年	昭和58年	昭和63年	平成5年	平成10年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年
全地方公共団体平均	105.5	110.6	107.3	105.9	103.4	102.4	101.3	100.1	97.9	98.0	98.0	98.5	98.7

ラスパイレス指数の分布状況



<参考>平均給与月額状況

基本給のみで比較するラスパイレス指数は微増しているが、諸手当を含む平均給与月額で見れば...

- 国が増加している一方、地方は減少している。
- 地方の方が、平均年齢が高いにもかかわらず、平均給与月額は国を下回っている。

○平均給与月額と平均年齢(全職種) (単位:円・歳)

区分	H19	H20	⑳-㉑
国(A)	401,655 (41.4)	403,984 (41.6)	2,329 (0.2)
地方(B)	398,381 (43.2)	394,608 (43.1)	△3,773 (△0.1)
B-A	△3,274 (1.8)	△9,376 (1.5)	

※公表されている国家公務員の平均給与月額には時間外勤務手当等の手当が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じベースで算出したもの